令和３年度（２０２１年度）事業報告

１　県老連本部の取組み

（１）第２次県老連改革（財務改革）

ア　検討項目

昨年度の第１次県老連改革（組織・運営方法）に引き続き、県老連における以下の財務問題について諮問委員会にお諮りし、２０２２年度（令和４年度）からの見直しの要否を検討すべく、諮問委員会を設置して下記事項について検討を行った。

①　地区強化費（総額１６２万円）
②　健康づくり・介護予防支援事業助成金（ブロック当たり７万円）
③　若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業助成金（ブロック当たり５万円）
④　基本財産の資産運用方法

イ　諮問委員会の取り組み

（ア）第１回諮問委員会（令和３年１０月１８日）　於：兵庫県民会館
事務局から、理事会が決定した財務改革の方向性（問題点の把握）について説明した。

（イ）第２回諮問委員会（令和３年１１月１８日）　於：兵庫県民会館
事務局から、財務改革素案の説明を行った後に、質疑応答及び意見交換を実施した。

（ウ）第３回諮問委員会（令和３年１２月　２日）　於：兵庫県民会館
答申（案）について協議の上、全委員の一致により答申について決定した。

（エ）理事会への報告

令和３年１２月１０日、令和３年度第７回理事会において、中原諮問委員会委員長から答申概要報告を行った。

（オ）答申の概要

１　諮問事項
（１）県老連助成の適正化
（２）県老連の資金運用決定の適正化

２　問題点
（１）県老連助成の適正化
単位クラブ当たりの助成金がブロック間で約４倍の格差
（２）県老連の資金運用決定の適正化
現状では、資金運用の決定に関して、事実上、専務理事が会長に報告するだけで決定できる。
また、現在の資金運用規程では、種々、硬直的な運用手段や方策がある。

３　答申概要
（１）県老連助成の適正化
　　現在の助成を統合・再構築し、『新助成金制度』に全面的に改める。
（２）県老連の資金運用決定の適正化
　　資金運用決定は理事会の決定を得るよう改正する。
　　また、資金運用の手段等については、柔軟な資金運用手段等を認める必要がある。

（２）『会員増強運動の推進』・・・・・不断の命題として継続的に取り組む。

下記のとおり、老人クラブ数及び会員数は減少している。（全国的な影響）

	2017.4.1	2018.4.1	2019.4.1	2020.4.1	2021.4.1
クラブ数	3,877	3,838	3,638	3,510	3,305
会 員 数	218,603	211,025	199,582	188,725	174,054

一方、高齢者そのものの数は増加しており、会員増強は、組織が不断の命題として継続的に取り組むべき喫緊の課題であるとの強い認識を持ちつつ、本年度は、コロナ禍という大きな活動制約の下、女性・若手委員会が検討を行った。

同委員会は、老人クラブの基礎組織である「単位クラブ」におけるリーダーの役割・重要性について認識を深めることを通して、組織の活性化を図るとともに、ひいては会員の増強にも繋げていくこととし、具体的な取り組みとしては、市町老連会長研修や拡大４ブロック女性・若手リーダー研修など、老人クラブ活動の中核を為す者への再認識の促しと、全老連資料「組織活動は健康長寿の秘訣」を基に、さらに分かりやすい県老連独自資料を作成し、役員候補者・会員への周知を図っていくとの提言を取りまとめた。

（３）スポーツ・健康づくり

ア　第９回グラウンド・ゴルフ大会（市町老連対抗団体戦・個人戦）

今回で９回目を迎えるグラウンド・ゴルフ大会は、高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め交流の輪を広げることを目的とするもので、北播磨ブロック連絡協議会及び西脇市老連の全面的なご協力のもと開催した。

（開 催 日）２０２１年(令和３年) ９月２９日（水）
（開催会場）西脇市都麻の郷交流グラウンド（クレイコート）
（参 加 者）①　団体戦（市町老連対抗：31 市町代表・前回優勝加古川市・地元西脇市）
　　３３チーム（各６名）　１９８名
　　②　個人戦　　８６名
　　③　来賓・スタッフ等　　６０名
　　合　　計　　３４４名
（競技結果）＜団体戦（市町老連代表チーム戦）＞
　　優　勝　上本町楽生会チーム（西脇市代表）
　　準優勝　菅田町チーム（小野市代表）
　　第３位　香美町チーム（香美町代表）

＜個人戦＞
優　勝　西　村　和　子（加古川市）
準優勝　帆　足　昭　徳（宝塚市）
第３位　殿　貝　　聰（太子町）

イ　第７回健康ウォークラリー県大会（阪神南西宮市）

今回で７回目を迎える健康ウォークラリー県大会は、市街地をウォーキングすることにより、高齢者の健康増進を図り、自然観察や史跡めぐり、まちの探索を通して地域の良さを発見するきっかけとするとともに、参加者相互の親睦を深め、交流の輪を広げることを目的とするもので、阪神南ブロック連絡協議会及び西宮市老連の全面的なご協力のもと開催した。

（開 催 日）２０２１年(令和３年) １１月２日（火）
（開催会場）西宮市内約４ｋｍ
（参 加 者）①　選手
３６チーム（各５名）　１８０名（市町老連３０チーム、その他６チーム）
②　来賓・スタッフ等　　６９名
合　　計　　２４９名
（競技結果）　優　勝　：　シニアかこがわ（加古川市）
準優勝　：　豊岡市老人クラブ連合会（豊岡市）
第３位　：　尼崎市（尼崎市）

（４）助成事業

「のじぎくクラブ兵庫助成事業（市町老連・単位クラブ）」

老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業を取組む単位クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成した。

ア　助成金額

総額５０万円以内（１年度）

１事業の助成限度額は、市町老連は１０万円、支部・地区老連・単位クラブは５万円。

イ　令和３年度助成概要

申請団体	７団体、助成申請額　４００，０００円
助成対象団体	７団体、助成額総額　２４０，０００円

ウ　助成対象老人クラブ

①　中筋一丁目老人クラブ（高砂市老連）『よろずカフェ』
②　豊岡高年クラブ連合会（豊岡市老連）『コロナに負けないフレイル予防』
③　八幡老人クラブ連合会（加古川市老連）『会員交流の促進と拡大』
④　長寿ダンケ会（丹波篠山市老連）『健康増進と地域交流』
⑤　沖加陽交友会（豊岡市老連）『歴史と文化遺産を活かした杜づくり』
⑥　安乎浜さざなみクラブ（洲本市老連）『囲碁ボール大会』
⑦　豊岡市老連『ニュースポーツ大会』

（５）研修

ア　市町老連会長研修会

市町老連の会長が、各地域の課題や魅力ある活動の事例等を共有するとともに、情報発信の充実方策を検討し、組織強化と活動の活性化を図るための方策について協議を行った。

(開 催 日）２０２１年(令和３年) ７月７日（水）～８日（木）
(開催会場）シーサイドホテル舞子ビラ神戸
(研修概要)
１　県老連説明「県老連財務改革の方向性（案)」について
２　老人クラブ活動事例発表
（1）「どないや訪問」　加古川市老連　西　千歳　氏
（2）「コロナの時代にあっての老人クラブ活動」西脇市老連　吉田　明生　氏
３　グループ討議
「今求められる老人クラブ活動とは」
４　いきいきクラブ体操
５　ニュースポーツ実習　「ボッチャ」
特定非営利活動法人フレンドリー情報センター指導員　西尾　和久　氏
６　講演・実演
「コロナに負けない心と身体」
健康運動指導士　田口　たえ子　氏

イ　女性・若手リーダー研修会（拡大４ブロック）

①　市町の女性・若手リーダーを対象として、「今後の老人クラブのあり方を考える」とともに、「新たな会員獲得に向けた実効性ある取組方策等」について議論を深める。

②　併せて、新型コロナウイルス感染症の影響により、疾病としての直接的被害もさることながら,「ハイリスクだから……」と高齢者が感染を恐れるあまり自宅に閉じこもってしまうことによる「うつ」の発症やフレイル，認知症の進行などの間接的な健康被害が大きな問題となっていることに鑑み、健康運動指導士からシナプソロジーメソッドを活用した心と体の機能改善をご指導いただく。

＜研修概要＞
（1）開会あいさつ
（2）オリエンテーション
（3）講演と実習　：　健康運動指導士　田口たえ子先生　「コロナに負けない心と身体」
（4）アイスブレーキング
（5）グループ討議&全体会　～これからの老人クラブの取り組みを考えてみよう～
（6）ふりかえり

【全体進行】人財養成コーディネーター　浅 見　真 一　氏

ブロック	開催日時	開　催　会　場	参加者数
中播磨・西播磨	７月１３日（火） 10：00～15：30	たつの市福祉会館	40 名
東播磨・北播磨・淡路	７月１６日（金） 10：00～15：30	明石市生涯学習センター	51 名
阪神南・阪神北	７月３０日（金） 10：00～15：30	尼崎市中小企業センター	35 名
但　馬・丹　波	８月６日（金） 10：00～15：30	丹波市ハートフルかすが	38 名

ウ　新任会長・新任事務局長（担当者）等研修会

市町老連の新任会長・事務局長（担当者）を対象に、円滑な老人クラブ活動に資することを目的に、県老連の事業計画や抱える課題、老人クラブに対する補助のあらましなどを説明するとともに意見交換を実施した。

（開 催 日）令和３年６月２５日（金）
（開催会場）県民会館１００１号室
（参 加 者）１８名（会長７名・事務局１１名）、県老連４名
（研修概要）
　１　あいさつ
　２　県老連説明
　　①　「これからの老人クラブとは（老人クラブの現状と課題）」
　　②　「２０２１年度（令和３年度）老連事業計画について」
　３　いきいきクラブ体操
　４　行政説明「令和３年度老人クラブに対する補助について」
　　高齢政策課地域包括ケア推進班　山田班長
　５　質疑応答・意見交換

（６）表彰・感謝

今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、『兵庫県高齢者の集い』の式典は中止となったが、令和３年９月１５日付けで下記のとおり表彰が行われ、表彰状は、市町老連を通じ伝達した。

ア　県知事表彰

①	老人クラブ育成功労者	４５名
②	優良老人クラブ	２５団体

イ　県老連会長表彰

①	老人クラブ育成功労者	１２７名
②	優良老人クラブ	２１団体
③	優良市町老人クラブ連合会	１団体
④	仲間づくり優良老人クラブ、市町老人クラブ連合会	１団体
⑤	永年勤続職員	１名

（７）被災地支援

ア　ボランティアによる支援

県老連による公式の支援は、令和２年度の支援１０周年で一定の区切りとしたところであるが、過去に寄せられた支援原資を活用し、有志２３名による「ボランティア活動」として、タマネギを収穫した。

＜収穫量＞
　福島県大熊町老連・楢葉町老連への支援　　４００ｋｇ（各２００ｋｇ）

（８）社会貢献

ア　友愛活動（訪問活動）

ひとり暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問等を通じ、声かけや話し相手、見守り、安否確認、外出支援など友愛活動を展開し、閉じこもりや孤独死の予防などに取り組んだ。

イ　地域の子どもの見守り、育児や子育て支援活動

学童の登下校時の交通安全の見守りと声かけや、公園などで遊ぶ子どもたちとの交流・見守り活動に取り組むとともに、地域の伝統行事や昔遊びの伝承、子どもたちとの餅つき大会や、花・野菜づくり、スポーツ交流等、祖父母世代と孫世代とのふれあい世代間交流により、すこやかな育児・子育て支援活動に取り組んだ。

ウ　美化・環境にやさしい活動

住み慣れた地域を、より美しく・より住みやすいまちとすべく公園、道路、寺社等の公共的な施設等において、清掃、除草、樹木の剪定、花壇づくりによる花いっぱい運動や資源ごみの回収、不用品のリサイクル運動など美化・環境にやさしい活動に取り組んだ。

エ　消費者被害・詐欺対策、防犯

振り込め詐欺（オレオレ詐欺、還付金詐欺、投資詐欺等）や悪質商法などの防犯啓発活動を展開するとともに、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる広報・情報提供等を通じ、被害の防止に向けた普及啓発に努めた。

オ　交通安全指導

近年大きな問題となっている高齢者の加害・被害交通事故の防止に向け、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページ等を通じて交通安全の普及啓発に努めた。

（９）情報発信

ア　広報紙「きずな」の発行（１０月、３月：各１０万余部）

県老連・ブロック連絡協議会・市町老連が行う各種研修会、大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動等、老人クラブが取り組む様々な活動を紹介・情報発信するとともに、行政からの高齢者福祉関連情報、情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

イ　ホームページによる広報・情報発信

老人クラブの組織や活動状況を紹介し、「ブロック・市町老連等の活動」ページには、年間を通して、ブロック・市町老連が直接情報を更新できるようにするなど、機動的・タイムリーな情報発信等により、老人クラブの広報活動の充実に努めた。

【情報発信数】＜２０２１年度（令和３年度）実績＞

①	老人クラブ活動関係（県老連関係３６件、市町老連関係４４件）	８０件
②	行政情報（消費者被害情報１５件・交通安全１４件・新型コロナ関連２５件）	５４件
③	その他（助成金・表彰関係等の情報提供）	１４件
	合　　計	１４８件

(10) 予算要望

ア　知事への予算要望

（概　　要）令和４年度県当初予算編成にあたっての要望を実施した。

＜要望事項＞

1　老人クラブ関係補助金の確保・充実

2　事務お助け隊の導入

（開 催 日）令和３年（２０２１年）９月９日（木）
（開催会場）県健康福祉部少子高齢局長室（県庁第１号館３階）
（参 加 者）中村会長、井ノ末副会長、藤岡副会長、岡林副会長、本山事務局長
川北少子高齢局長、山田高齢政策課地域包括ケア推進班長ほか

イ　県議会（自民党県議団）への要望

（概　　要）知事要望と同日に、令和４年度県当初予算編成にあたっての要望を実施する予定であったが、新型コロナウイルス状況に鑑み、県議団から中止に申し入れがあった。

＜要望事項＞　※　知事要望に同じ

1　老人クラブ関係補助金の確保・充実

2　事務お助け隊の導入

(11) サポーター（活動応援団）

「のじぎくクラブ兵庫サポーター制度」

平成２８年度から、県老連事業を円滑に推進するためのサポーター制度を創設し、現在２４名が登録されており、県老連行事や災害支援活動（タマネギ収穫）等に協力した。

(12) 役員会等（役員会・委員会の開催：主な議事・協議事項・報告事項等）

ア　評議員会

（ア）第１回（令和３年５月２８日）（書面決議）

① 令和２年度決算報告（案）について
② 理事の選任（案）について
③ 監事の選任（案）について
④ 評議員の選任（案）について

（イ）第２回（令和３年６月２８日）（書面決議）

① 理事の選任（案）について
② 評議員の選任（案）について

（ウ）第３回（令和３年１２月２２日）

① 評議員の選任について
② 資産運用規程の一部改正について
③ 兵庫県老人クラブ連合会の役員及び運営に関する申し合わせの修正について

（エ）第４回（令和４年２月２５日）（書面決議）

① 令和３年度収支補正予算(案)について
② 令和４年度(２０２２年度)事業計画(案)について
③ 令和４年度(２０２２年度) 収支予算(案)について

イ　正副会長会

（ア）第１回（令和３年４月２８日）（書面決議）

① 令和２年度事業報告(案)について
② 令和２年度決算報告(案)について
③ 全老連表彰について
④ 第５０回全国老人クラブ大会について
⑤ 令和３年度のじぎくクラブ兵庫助成事業審査について

（イ）第２回（令和３年９月９日）

① 令和４年度兵庫県予算要望（自民党・知事）について
② 令和４年度財政課宿題について
③ グラウンド・ゴルフ大会の実施検討について
④ ふれあいの祭典ｉｎ神戸について
⑤ 県老連広報誌第２１０号の概要について

ウ　理事会

（ア）第１回（令和３年５月１２日）（書面決議）

①　２０２０年度（令和２年度）事業報告（案）について
②　２０２０年度（令和２年度）決算報告（案）について
③　理事の選任候補者（案）について
④　監事の選任候補者（案）について
⑤　２０２１年度（令和３年度）第１回評議員会の開催について

（イ）第２回（令和３年６月１８日）（書面決議）

①　２０２１年度（令和３年度）第２回評議員会の開催について

（ウ）第３回（令和３年６月２９日）

①　会長・副会長の選定について
②　会長代理の指名について
③　専務理事の選定について

（エ）第４回（令和３年７月８日）

①　全老連会長表彰・活動賞及び県老連会長表彰について
②　全国大会行程（案）について
③　令和４年度兵庫県予算編成要望について

（オ）第５回（令和３年７月３０日）（書面決議）

①　顧問の委嘱（案）について

（カ）第６回（令和３年８月２０日）（書面決議）

①　令和３年度「高齢者の集い」の開催中止上申について

（キ）第７回（令和３年１２月１０日）

①　評議員選任候補者の推薦について
②　２０２１年度（令和３年度）第３回評議員会の招集に関する決議について
③　令和４年度県老連「新助成金制度」（案）の実施について
④　資産運用規程の一部改正について
⑤　令和３年度中の「財団基金積立資産（旧:基本財産）」の運用計画について
⑥　兵庫県老人クラブ連合会の役員及び運営に関する申し合わせの修正について
⑦　県老連財務改革　諮問委員会答申について（報告事項）

（ク）第８回（令和４年１月１１日）

①　令和４年度兵庫県からの単位クラブ補助金の見直し提案について
②　令和３年度財団基金積立資産の運用（満期償還債券の預替え）について
③　令和３年度中の「財団基金積立資産（旧:基本財産）」の運用について（報告事項）

（ケ）第９回（令和４年２月１８日）

① 令和３年度収支補正予算(案)について

② 令和４年度(２０２２年度)事業計画(案)について

③ 令和４年度(２０２２年度) 収支予算(案)について

④ 令和３年度第４回評議員会の開催（案）について

エ 監事監査（令和３年４月２７日）（書面監査）

① 令和２年度事業報告(案)について

② 令和２年度決算報告(案)について

オ 委員会（女性・若手委員会、諮問委員会）

（ア）女性・若手委員会

ａ 第１回女性・若手委員会（令和３年６月２４日）

・ 委員長（木下カヲル氏）・副委員長（佐谷邦明氏・多田憲子氏）の選任

・ 今年度の取組課題・・・「会員数減少問題（特にコロナ禍を契機とした）と会員数回復に向けた提言」

ｂ 第２回女性・若手委員会（令和３年１１月２６日）

※ 京都府女性委員会との交流会と合わせて実施

老人クラブの有効性をアピールしていくことを決定

『組織活動は健康長寿の秘訣』（全老連パンフ:平成３１年１月）の重点発信

老人クラブ活動の有効性の科学的データと、役員をすることのメリットを中心に発信する。

ｃ 大阪府老連若手委員会との交流会（令和３年１２月１７日）

「ｗｉｔｈコロナの時代における老人クラブ活動のあり方」に関する情報・意見交換

ｄ 第３回女性・若手委員会（令和４年５月開催予定）

（イ）諮問委員会

既出（第２次県老連改革（財務改革）の項を参照

(13) 事務局強化

ブロック・市町老連の事務局長・担当者会議（令和４年３月１日）

① ２０２２年度（令和４年度）老人クラブに対する補助等について

② 県老連改革について

③ ２０２２年度（令和４年度）県老連事業計画（案）について

④ その他

(14) 資料作成

ア　老人クラブ活動提要（関係資料集）＜毎年制作＞

令和３年１１月に、県老連の概要・事業計画・主要規程・統計資料及び参考資料を網羅した老人クラブ活動提要（関係資料集）を制作し、各ブロック及び各市町老連あて２冊ずつ配布した。

イ　ブロック・市町老人クラブ連合会　便覧＜隔年制作＞

令和３年４月に、県下の各市町老連の組織運営や財政、活動等の実態を把握し、老人クラブ活動の充実を図ることを目的に、「ブロック・市町老連実態調査」を実施し、その調査結果を解析した『便覧』を作成し、ブロック・市町老連に配付した。

２　ブロック連絡協議会・市町老連との協働（助成事業）

（１）健康づくり・介護予防事業

県下９ブロックの老人クラブ連絡協議会と共催で高齢者の健康づくり・介護予防の推進を目的とした研修会や実践活動等を実施した。（ブロック当たり７万円を助成）

ブロック	開催日	参加者数	主な内容
阪神南	令和３年７月 28 日（水）	21 名	健康講座「コロナ禍の転倒しない体づくり」
阪神北	令和３年 12 月 ９日（木）	140 名	グラウンド・ゴルフ大会
東播磨	令和４年１月 21 日（金）	100 名	①講演「フレイルと健康寿命」 ②公演「みんなで歌おう」
北播磨	令和３年 12 月 22 日（水）	60 名	輪投げ大会
中播磨	令和３年 10 月下旬		健康スポーツ大会用テント等の購入
西播磨	令和４年 １月 20 日（木）	22 名	レクリエーション吹矢講習会
但 馬	令和３年 11 月 １日（月）	169 名	グラウンド・ゴルフ大会
丹 波	①令和３年 11 月 25 日（木） ②令和３年 11 月 25 日（木）	①30 名 ②22 名	①音楽療法での健康づくり ②脳活ゲーム
淡 路	①令和３年 11 月 24 日（水） ②令和３年 12 月 ２日（木）	①252 名 ②65 名	①　グラウンド・ゴルフ大会 ②　囲碁ボール大会

阪神南ブロック

西播磨ブロック

（２）若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業

県下の老人クラブ活動の活性化、強化のため、若手委員が協力して取り組む活動の促進を図ることを目的とし、各ブロックの若手委員が中心となり、いきいきクラブ体操等の普及を含め事業を実施した。（ブロック当たり５万円を助成）

ブロック	開催日	開催地	参加者数	内　　容
阪神南	令和４年２月 22 日（火）			トリコロキューブ購入
阪神北	令和４年２月 24 日（木）	三田市	35 名	防災講習
東播磨	令和３年 11 月 18 日（木）	加古川市	107 名	講演会「コントラバス和尚の辻説法」
北播磨	令和３年 11 月５日（金）	多可町	25 名	紙すき体験・しおり作り
中播磨	令和３年 12 月上旬			健康・介護予防用品の購入
西播磨	令和４年２月９日（水）			スルットカーリング購入
但　馬	令和３年 10 月 19 日（火）	養父市	53 名	講演「いつまでも気持ちは前向きに」
丹　波	①令和３年 11 月 25 日（木） ②令和３年 11 月 25 日（木）	①丹波篠山市 ②丹波市	①30 名 ②22 名	①陶芸体験教室 ②木工工作体験教室
淡　路	令和３年 10 月 14 日（木）	事業中止に伴い助成金返納		

北播磨ブロック

但馬ブロック

（３）地区強化費の助成（根拠：地区強化交付基準内規）

各ブロックの老人クラブ活動の充実による組織の活性化や会員増強に資するため、「地区強化費」１６２万円（１ブロックあたり１８万円×９ブロックの範囲内）を交付基準に基づき助成した。

＜原則的な具体の支出項目の例示＞（『地区強化費交付基準内規』第３項）

① ブロック連絡協議会（各ブロック４回程度）
② 女性交流会・研修会（各ブロック２回程度）
③ 若手交流会・研修会（各ブロック２回程度）

（４）事務手数料の助成（根拠：事務手数料交付規程）

県老連の運営に係る事務処理を円滑に行うため、一定以上のクラブ数を有する市町老人クラブ連合会に対し、本会事務に要する経費の一部を助成する。【概算助成額１５７万円】

３　県との協働

（１）協働事業

ア　知事と県老連役員との意見交換会
イ　ふれあいの祭典（ひょうご健康福祉まつり）への出展
ウ　第３３回全国健康福祉祭（ねんりんピック岐阜２０２１）

（２）受託事業

ア　兵庫県高齢者の集い

コロナ禍で中止

イ　高齢者のワールドマスターズゲームズ参加促進事業

（ア）事業目的、効果等

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」（以下WMG）開催に向け、高齢者の競技等への参加を促進することを目的とした講習会等の開催や、リハーサル大会、一般県民対象の競技体験会（１年前イベント）等への参加に関する経費を支援する。

高齢者には参加が困難と考えられがちなWMGへの参加を促進することにより、スポーツ普及と交流の場を提供し、高齢者の生きがいづくりや健康づくりに資することができる。

（イ）事業概要

①　スポーツ教室・講習会等の開催など、WMGへの選手、ボランティア参加促進を目的とした活動

実施主体：市町老人クラブ連合会
補助対象：市町老人クラブ連合会が実施する、老人クラブ会員のWMGへの選手、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ参加促進を目的とした、講習会、競技会（WMG 実施種目に限る）等に要する経費（講師謝金・交通費、チラシ作成費等）
補 助 額　：定額２５千円（１市町あたり）

ウ　高齢者自助力（防災意識）強化推進業務

（ア）事業目的

平成30年７月豪雨災害において、岡山県倉敷市真備町では、自宅２階に垂直避難すらできずに多数の高齢者が死亡し、地域と接点がなかったシングルマザーの障害者とその娘が犠牲となった。このような悲劇を繰り返さないため、共助・公助による支えとともに、高齢者・障害者の自助力（防災意識）を向上し、早期避難の徹底等を促す。

（イ）事業概要

①　防災ピアリーダーの任命

理事会出席メンバーを、防災対策を率先する「防災ピアリーダー」に任命する。

②　県老連の広報紙「きずな」に、早期避難の重要性等を啓発する記事を掲載する。

③　傘下団体による防災ワークショップ・防災施設見学会等の開催支援

（３）啓発事業

ア　高齢者の消費者被害防止への取組み

イ　高齢者の交通事故防止対策

（４）協力連携

県及び関係団体が主宰する福祉・保健・健康・医療・交通安全等、高齢者に関する審議会・協議会等への参画

４　全老連等との協働

（１）全国大会（第５０回全国老人クラブ大会）

香川県で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、全老連と地元香川県老連のみが出席する大会となった。（※　兵庫県老連からは参加せず）

（２）全老連会長表彰受賞者

ア　老人クラブ育成功労表彰

西　　千歳（加古川市老連）　　丸山　敏勝（三田市老連）
藤原　則男（神河町老連）　　櫻井　公晴（太子町老連）

イ　優良老人クラブ表彰

白金プラチナ倶楽部（猪名川町老連）　大久保町高年クラブ（明石市老連）

ウ　優良老人クラブ連合会表彰

園田地区老人クラブ連合会（尼崎市老連）　淡路市老人クラブ連合会（淡路市老連）

（３）全老連活動賞表彰

①　喜楽会（明石市老連）・・・・・・・・・・・・【仲間づくり活動】
②　清荒神宝清会（宝塚市老連）・・・・・・・・・【その他の活動・・・世代間交流】
③　豊岡高年クラブ連合会（豊岡市老連）・・・・【健康づくり活動】
④　堀畑老人クラブ（養父市老連）・・・・・・・【ボランティア活動】

（４）協働事業

「老人の日（９月１５日）・老人週間（９月１５日～２１日）」は、老人クラブが展開する「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動の中心的な取り組みとして諸活動を行った。

また、老人週間を契機に、全国一斉の「社会奉仕の日（９月２０）日」においては、関係諸団体と連携を図りながら、公園や公共施設での清掃、花づくり等の美化や資源ごみの回収などの環境にやさしい活動に取り組んだ。

（５）助成事業

『みずほ教育福祉財団助成事業：地域支え合い応援事業』

地域支え合いにつながる取組みを新たに推進しようと考えている老人クラブや老連を応援する助成事業

①　実施主体　　：　市町老連
②　実施期間　　：　２０２１年度（１年間）
③　助成金額　　：　１市町老連２０万円
④　助成団体数　：　２５団体
⑤　助成対象事業　：　友愛活動の実践及び友愛活動推進研修会の開催（両事業必須）

※　令和３年度は、助成を希望する市町老連なし。

（６）会員章

老人クラブ会員章及び全老連創立６０周年記念会員章の普及

ア　老人クラブ会員章

（ア）趣　旨

①　老人クラブ会員の連帯と意識の高揚を図る。

②　資金造成を図り、老人クラブ活動の発展向上に資する。

（イ）県老連の取組

会員ひとり１個を目標とする。

（ウ）会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円

（エ）普及実績

令和３年度１９個、累積１４７，８４３個

イ　全老連創立「６０周年記念会員章」

（ア）趣　旨

全老連創立６０周年を迎えるにあたり、老人クラブ活動の発展に資するため、事業等の実施に向け、老人クラブ会員により拠金運動を展開する。

（イ）期　間

２０１９年度～２０２２年度（４年間）

（ウ）県老連の取組

１，０００個

（エ）記念会員章資金の配分（還元）

全老連５００円、県老連２００円、市町老連３００円＜一般の会員章に同じ＞

（オ）普及実績

令和３年度２９個　累積１，２２４個

（７）傷害・賠償保険

老人クラブ傷害保険・賠償責任保険への加入促進（正式な単位クラブ名での申込みが必要）

ア　保険の種類

（ア）傷害保険（自分がケガをした時の保険）

①　２４時間型＜クラブ活動以外も補償＞・・・・・４タイプ

②　活動型＜クラブ活動中＞・・・・・・・・・・・・２タイプ

（イ）賠償責任保険（他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険）

支払限度額１億円

イ　広告料の支払い

県老連が制作する各種広報媒体（広報紙「きずな」・老人クラブ関係資料集・高齢者の集いパンフ）に老人クラブ保険の広告を掲載した場合、保険代理店から、当該広告に応じた広告料が県老連に支払われ、一部を市町老連へ配分した。

（※保険法上、加入者である単位クラブへの利益供与はできない。）

ウ　加入状況

（ア）老人クラブ傷害保険加入状況（令和４年３月末現在）

・全体クラブ数　3,290 クラブ　・会員数　173,345 名（令和３年４月１日現在）
・加入クラブ数　498 クラブ　・加入者数　8,805 名　・加入率 5.08％
・保険料額　12,132,500 円　・平均保険料 1,378 円

（イ）賠償責任保険加入状況（令和４年３月現在）

・加入クラブ数　32 クラブ　・保険料額 152,500 円　・平均保険料 4,766 円

５　近畿老連協議会との協働

（１）近畿老人クラブ連絡協議会

ア　第１回定例会・・・・・書面決議

（ア）日　時・・・・・令和３年４月２３日（金）

（イ）議　題

①　令和２年度事業報告・収支決算（案）について
②　令和３年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会の開催中止について
③　全老連女性委員会委員の候補者推薦について
④　次期開催について

イ　第２回定例会

（ア）日　時・・・・・令和３年１０月１１日（月）

（イ）議　題

①　令和４年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について
②　当面する課題について
　＜１００万人増強運動後の会員増強運動への取組と魅力あるクラブ活動の展開について
③　その他
　a　令和３年度リーダー研修会の開催中止に伴う経費の報告について
　b　令和３年度近老協の分担金について

ウ　第３回定例会・・・・・書面決議

（ア）日　時・・・・・令和４年２月１７日（木）

（イ）議　題

①　令和３年度補正予算について
②　令和４年度事業計画・予算案について
③　令和４年度近畿ブロック老人クラブリーダー研修会について
④　当面する課題について
　＜府県市老連の組織・事業のスリム化について＞
⑤　次期開催について

（２）近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

令和３年６月１０日（木）～１１日（金）にかけて和歌山県和歌山市で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため開催中止となり、来年度は、令和４年６月３０日（木）に、大阪府大阪市で開催の予定である。

６　他府県老連との協働（交流会）

（１）大阪府老連若手委員会との交流会【第５回目】

本年度は、兵庫県老連が当番となり令和３年１２月１７日（金）、西宮市において、「ｗｉｔｈコロナの時代における老人クラブ活動のあり方」に関する意見交換や「宮水の歴史と酒蔵めぐり」を行った。

（２）京都府老連女性委員会との交流会【第２回目】

本年度は、京都府老連が当番となり、令和３年１１月２６日（金）、八幡市において、それぞれの府県老連の「女性委員会の取組」について活動報告・意見交換を実施した。

また、八幡市老連の老人クラブ活動（民舞・社交ダンス）を見学・体験した。

午後からは、平等院及び将軍塚（山科）を視察した。

（３）京都府老連若手委員会設立 10 周年のつどい

令和３年１２月３日（金)、「京都府老連若手委員会設立１０周年のつどい」が、京都市で開催された。

式典後のシンポジウムでは、本県の中村会長が、京都市老連・京都府老連代表とともに、「これからの魅力ある老人クラブ活動～若手委員会への期待～」に参加し意見交換を行った。

（４）福島県大熊町老連からの贈答品

全老連全国大会（於:高松市）の開催に合わせ、福島県大熊町老連と兵庫県老連とが、本県での交流会を予定しておりましたが、新型コロナウイルスまん延防止のため、開催規模が縮小されたことにより、交流会の実施が見送られました。

このため、令和３年１１月１０日、同町老連から、被災地支援交流の返礼品として、同町特産のキウイフルーツとキウイを活かしたリキュールを頂戴致しました。

キウイフルーツ

キウイリキュール